

## 令和6年度 入学者選抜基準

令和6年度沖縄県高等学校入学者選抜実施要項に基づき、本校の入学者選抜について次のように定める。

### I 推薦入学について

#### 出願資格

推薦入学を志望する目的意識が明確であり、かつ、当該学科・コースへの興味、関心および適性を有する者。

#### 出願の要件

志願者は、次の1又は2に該当する要件を満たしている者とする。

1. 次の①から⑤までのいずれかに該当する諸活動の実績等について自分を表現する(以下「自己表現」という。)ことができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料(賞状、認定証等)の写し(最大3件、1件につきA4版1枚両面・縮小可)を提出すること。
  - ① 文化活動：全学年を通じて継続的に活動し、表彰、もしくは、それに値する活動、実績のあった者。生徒会役員(顕著な活動をした者)等。
  - ② スポーツ活動：原則として学校代表選手であること。但し、学校代表になれなかった者でも、将来有望な者については考慮する。
  - ③ 社会活動：全学年を通じて継続的に活動し、表彰、もしくはそれに値する活動、実績のあった者。
  - ④ ボランティア活動：ボランティア活動において積極的に参加するとともに、継続的に活動し、顕著な実績のあった者。
  - ⑤ 資格取得等の活動：認定証のある者。
2. 次の①から④までのいずれかに該当する分野について自分を表現する(以下「個性表現」という。)ことができること。
  - ① 音楽、美術及び書道等の芸術分野
  - ② 文芸及び研究等の分野
  - ③ 舞踊、創作ダンス及び手話等の身体的活動を伴う分野
  - ④ 留学等の体験的活動を伴う分野

#### 選考基準

次の項目について審議し、総合的に合否を決定する。

1. 出願資格・要件を満たしていること。
2. 学業成績 (1) 1年から3年までの評定平均が下記の値以上である。
  - ・普通コース 評定平均 3.0
  - ・特進コース 評定平均 3.7(2) 3年次の各教科評定が2以上である。
3. 勤怠状況について、3年間の無届欠席の合計が6回以下である。
4. 行動の記録において、所見に問題行動の記述がない。
5. 健康状態において、学習活動に支障がない。
6. 面接の記録で、調査書の記述と面接項目・態度および身なりについて懸念される特記がない。
7. 特別活動、部活動、行動の記録などで顕著な実績がある。

#### 募集定員

各コース内で20%以内とする。

## II 一般入学について

### 選抜方法

- 1 調査書（第2号様式）と学力検査等の成績（それぞれの比重は原則として5対5）及び面接の結果を基にして選抜を行う。
- 2 学力検査実施教科ごとの傾斜配点はしない。また本校独自の学力検査も付加しない。

## III 第2次募集について

### 選抜方法

原則として一般入試に準ずる。

ただし、学力検査の成績については、「思考力等を問う記述式問題以外の得点」を成績として扱い、 $5(\text{教科}) \times 50(\text{点}) = 250(\text{点})$ 満点とする。

## 自己表現及び個性表現の評価

次に定められた評価基準にもとづいて、高い順からA・B・C・Dの4段階で評価を行う。

### 1. 自己表現のランク

ランク	① 文化活動	② スポーツ	③社会活動 ④ボランティア	⑤資格取得等の活動
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>県代表全国九州大会出場</li> <li>県レベルの金賞・最優秀賞・優秀賞</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>県代表全国九州出場</li> <li>県大会ベスト4以上</li> <li>各競技団体が主催する県選抜選手</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間を通して活動し、全県的活動で評価された者</li> <li>生徒会長、副会長</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検・漢検・数検・ワープロ準2級以上</li> <li>硬筆・毛筆・書写検定2級</li> <li>珠算段以上</li> <li>空手・剣道・柔道初段以上</li> </ul> ＊同等の実績がある者
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>県レベルの銀賞・優良賞</li> <li>地区レベルの最優秀賞・優秀賞</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>県大会ベスト8以上</li> <li>各競技団体が推薦する地区選抜選手</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間を通して活動し、地域的活動で評価された者</li> <li>生徒会執行部</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検・漢検・数検・ワープロ3級以上</li> <li>硬筆・毛筆・書写検定準2級</li> <li>珠算2級以上</li> <li>空手・剣道・柔道2級以上</li> </ul> ＊同等の実績がある者
C	<ul style="list-style-type: none"> <li>県レベルの銅賞・佳作</li> <li>地区レベルの優良賞</li> <li>学校代表</li> <li>3年間活動を継続した者</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区大会ベスト4以上</li> <li>地区ブロック大会優勝</li> <li>3年間部活動を継続した者</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間を通して活動した者</li> <li>正副HR長等を務め、リーダー性のある者</li> </ul> ＊同等の実績がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>英検・漢検・数検・ワープロ4級以上</li> <li>硬筆・毛筆・書写検定3級</li> <li>珠算3級</li> <li>空手・剣道・柔道3級以上</li> </ul> ＊同等の実績がある者
D	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記に該当しない者</li> </ul>			
※ 実績を証明する資料については、下記の①から③に注意してください。 ① 最大3件（ただし、申請する活動のみ） ② 1件につきA4（両面・縮小可）1枚 ③ 団体競技の場合、当該競技のメンバー表も提出（②に含む）				

### 2. 個性表現のランク

申請のあった内容で10分間程度の発表をした後、5分程度の質疑を行う。

評価は自己表現のランクをもとに、専門の審査員でA・B・C・Dの4段階で行う。